

# 城崎・港地域 第4回地域デザイン懇談会 結果まとめ

## 【第4回の開催概要】

令和3年10月12日（火） 19：00～

会場：城崎振興局

第4回の参加者：17名

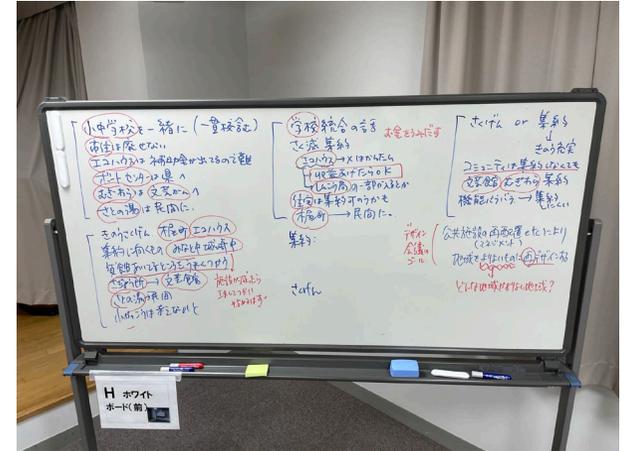
# 第4回地域デザイン懇談会の結果 【当日の会場の様子】



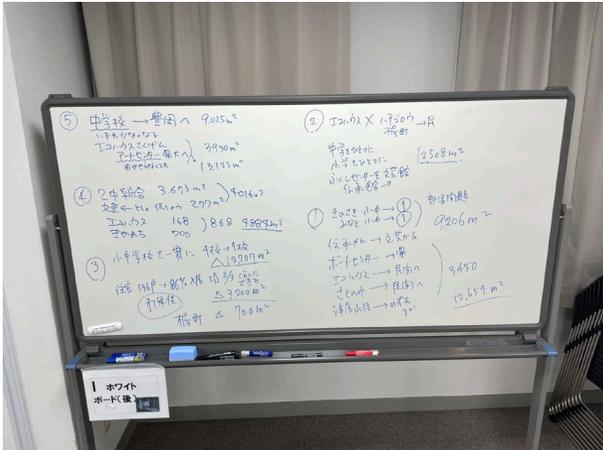
会場全体の様子



会場の様子



各テーブルの様子



各テーブルの様子

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【テーブルワーク】 1班

削減の方法：機能集約のタイプと方法について考える

■集約	・ 麦わら細工 (77㎡) 大正末期の建物でもともと文芸館にあった→文芸館に統合	
	・ 港小中学校を一貫校に 小学校 (3,100㎡)	中学校の部活は、人数が少ないままなので心配
	・ 城崎小中学校一貫校に 小学校 (6,027㎡) →空き教室はあるか？	
■譲渡 3,450㎡	・ エコハウス (168㎡) 民間に譲渡して上手に活用。環境に配慮した建築なので快適	
	・ ボートセンター (1,277㎡) 県へ譲渡	
	・ さとの湯 (1,684㎡) 民間に譲渡 民業圧迫から民営で競争してよい施設に	
■廃止	・ 津居山住宅 (321㎡) 入居者がなくなったら建替えしない	
■その他活用方法	・ 港西小をアートセンター利用者の宿泊施設にする	
	・ 市住はセーフティーネットなので必要、	
	・ 全但バスを周遊バスとして走らせる。ハチゴロウ戸隠湿地などを回る。5本/日	

★合計12,654㎡の面積削減

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【テーブルワーク】 2班

削減の方法：機能集約のタイプと方法について考える

■廃止	・ エコハウス (168㎡) いらない	
■譲渡	・ 木屋町小路 (700㎡) 民間に任せる	
	・ ハチゴロウ (152㎡) 民間に任せる	
■集約	・ 港中学校 (3,673) と城崎中学校 (5,352) 統合 →4,512㎡	集約される側寂しいので、面積を1/2とした
	・ 港小学校 (3,100) と城崎小学校 (6,027) 統合 →4,563㎡	
	・ 文芸館 (1,080㎡) の中に麦わら伝承館 (77㎡) と福祉センター (2,336㎡) 風呂×→事務所・作業所	
■集約に向くものと向かないもの	・ 向くもの→集約	
	・ 貸館が空いてくる	
	・ なくなれば、自然と寄り集まってくる	
	・ 温泉交流センター (さとの湯)	

★合計12,508㎡の面積削減

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【テーブルワーク】 3班

削減の方法：機能集約のタイプと方法について考える

■集約	・ 中学校2つ→1つに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 城崎中1クラス 20～30人</li> <li>・ 港中学校1クラス 20～30人</li> <li>・ 部活動から一緒にしていく？</li> </ul>
	・ 港地区は中学校以外にも 西→東へ集約 JA、小学校、コミュニティなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港地区の若い人流出</li> </ul>
	・ 目標3分の2へ集約。魅力ある住宅へ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 136戸分の118戸 86%の入居率 高齢化している</li> <li>・ 新道路を契機に、利便性のある新住宅へ移転してもらう</li> <li>・ 解体にもお金がかかる</li> <li>・ 入居希望者がいるのに入れない...入居者を増やすこともできる</li> </ul>
■譲渡	・ 木屋町（700㎡）は民間へ	
■お金を生み出す （プラスになればいい）	・ エコハウスに役場の機能を	
	・ 振興局を企業に貸す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITサテライトオフィス？</li> </ul>

★12,707㎡の面積削減 小中一貫でOK

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【テーブルワーク】 4班

### 削減の方法：機能集約のタイプと方法について考える

■集約	<ul style="list-style-type: none"> <li>城崎中学校(5,352㎡)・港中学校(3,673㎡)の統合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活の選択が増える（港は運動部だけになる）吹奏楽部とは運動が苦手な子は？</li> <li>どっちかの通学距離が延びる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>文芸館（1,081㎡）・図書館(266㎡)・伝承館（77㎡）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの機能を一つにすると観光客と地域住民の利用も増える</li> <li>マナー悪い人が来るかも！？</li> <li>駐車場が狭い</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>城崎健康福祉センター・城崎振興局・城崎市民センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>城崎健康福祉センターを城崎振興局の2F会議室に</li> <li>城崎市民センターと健康福祉センターの機能集約</li> <li>福祉サービスと行政サービスが一緒になる</li> <li>サービスの低下</li> <li>会議室の利用を一緒にする</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館266㎡ + 伝承館77㎡ + 港中学校3,673㎡</li> </ul>	
■譲渡	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊岡市エコハウス(168㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間に任せる</li> <li>利用率低い</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>木屋町小路（700㎡）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間に任せる</li> </ul>

★4,884㎡の面積削減

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【テーブルワーク】5班

削減の方法：機能集約のタイプと方法について考える

■集約	・ 城崎中学校と港中学校→豊岡市北中へ9,025㎡	
	・ 文芸館・麦細工伝承館	
	・ 市営住宅を集約	
■廃止	・ エコハウスの削減168㎡	
■譲渡	・ アートセンターを県大へ→県に渡す3,930㎡	
■その他	・ 削減が基本	・ エコハウス等の削減できる（役に立つかどうか）
	・ 集約の場合は特別な理由のときだけ	・ 集約すると人口密集地になる。結果・過疎地が増える（サービスの低下） ・ コミュニティは集約しない方がいい
	・ 集約できるところはやって機能充実	・ 港はすでに集約が進んでいるのでは？
	・ 医療・教育など最低限あれば良い	
	・ 観光関連の施設は民間に委託すれば良い（文芸館）	
	・ 時代無駄といって消すと必要なときなくなる ・ 元々公共がない地域がもっと遠くなる ・ 市の持ち物のまま、お金かけずに民間に委託 ・ 住民のための施設がそうでなくなっている ・ 機能が同じものと違うもので半々→削減するのも集約するのも無理なものがある ・ 集約するにも機能が違う	

★合計 13,123㎡の面積削減

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【参加者アンケート】①

■次回、平面図を見ながら検討したい施設がありましたらご記入ください。

市営住宅	1
城崎温泉交流センター	1
城崎国際アートセンター	1

■本日の懇親会のご感想、ご意見など、ご自由にご記入ください。

### よかった意見

- ・ 他の班の方の意見が自分にはない考え方で興味深かったです、自分の住んでいる町について話し合えてよかったです、今までの回に説明していただいたのがだんだん繋がってきて理解できました
- ・ 今日初めて出ましたが、色々斬新な意見があって楽しかったです。港中学校と城崎中学校を統合する事ばかり考えていましたが、2つごと豊岡に行くのも良いかもしれませんね。どちらにしても子ども達にとってよくなるようになったら良いと思います
- ・ 様々な施設について、考え方、思い、利用法などそれぞれに思いがあることがよくわかった。全体会での話も、小中学校の豊岡移設とかアートセンターの集大移管など思い切ったアイデアでした
- ・ どの班でも小中学校の統合について意見交換されていた、将来どんどん少子化が進み住みにくい地域とならない様に各地域で魅力ある活動等我々が出来ることを今やっていかないといけないと思います。行政とうまく連携を取り、一人ひとりが出来ることに挑戦しましょう。（意気込みだけでも！）
- ・ 出来る・出来ないは別として話し合えば、いろいろな発想ができてなるほどと思った
- ・ 他地域の進捗状況が気になる、佳境に入ってきてファシリテーターもメンバーも本気になってきた、議論するメンバーが増え共に考える仲間が増え、底辺が広がれば良いと思う。

## 第4回地域デザイン懇談会の結果 【参加者アンケート】②

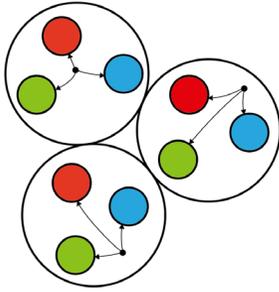
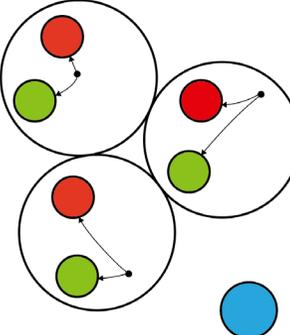
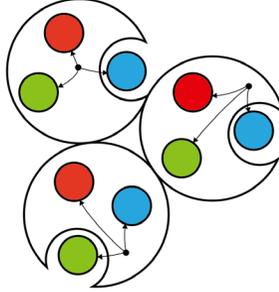
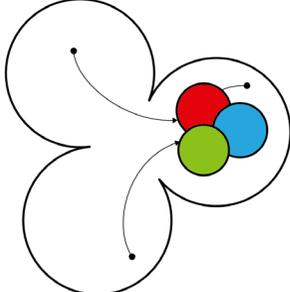
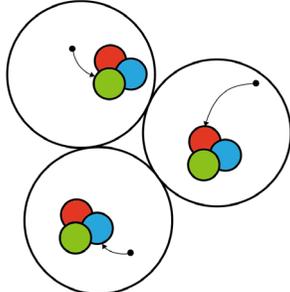
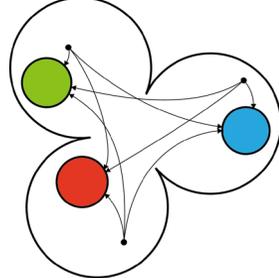
■本日の懇親会のご感想、ご意見など、ご自由にご記入ください。

### 心配な意見

- ・ 最終決定は豊岡市が決定するので、我々住民が施設を必要ないと言うのは少々ヤバくないですか？
- ・ 城崎・港西地区は風土的・経済的に異なり、？の点もなく有り。集約しすぎると「過疎」に成りえる

### 提案

- ・ 公共施設の消滅集約も大切ですが、人を迎える為の政策も考えては
- ・ 次回以降で、これからの城崎・港地区がどんな地域でありたいかの話ができたらいと思いました
- ・ 民間のノウハウを生かせる公共施設はどんどん任せて行ってほしい
- ・ 集約は機能性の向上に繋がるので必要！
- ・ 城崎・港地域については色々な意見が聞けて有意義であった、豊岡市他の地域の状況も知りたい
- ・ 各班毎に真剣で斬新な意見が出され、感心しています。図書室を文芸館に、社協と作業所をその空きスペースに、の案をお勧めです。

現状	機能を削減する		機能を集約する		
					
<p>各地区にそれぞれの機能が分散している状態</p>	<p>機能廃止 (外部へ移転)</p>	<p>一部機能を 民間に任せる</p>	<p>地域の中で 1地区に集約</p>	<p>各地区の中で 1箇所に集約</p>	<p>地区ごとに役割 を決めて集約</p>
	<p>廃止したが、機能は必要な場合は隣の町にその機能を求める</p>	<p>豊岡市としての負担は少なくなる。民間が負担できるかどうかは課題となる。</p>	<p>機能は集約されることで充実される可能性があるが、地区によっては距離が遠くなる。</p>	<p>集約により各機能の面積が減るので、それぞれの機能の充実は望めない。</p>	<p>機能ごとに集約することで、それぞれの機能充実は図れる。ただし機能によって全ての人が遠くなる</p>